

事業所自己評価シート

作成日	令和 6 年 12 月 5 日
事業所名	小規模多機能型ホーム くらしさ苫小牧

評価者の区分	
① 管理者	1 人
② 当該事業所での実務経験年数が1年以上のスタッフ	3 人
③ 当該事業所での実務経験年数が1年未満のスタッフ	7 人
合計人数	11 人

【設問の評価について】

- A : よくできている
 B : なんとかできている
 C : あまりできていない
 D : ほとんどできていない

【設問の回答について】

番号に色が付いている設問について、評価者の区分が③に該当するスタッフは回答対象外となっています。

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）
			回答状況				
			A	B	C	D	
前 回 の 目 標	1	前回の課題について取り組み、目標を達成できたか。	①		1		運営推進会議で中々地域との関わりがないことをお伝えし お便りを頂き、地域の催し物1度参加できました。今後は、 小規模苫小牧を知ってもらい、事業所の行事にも地域の方々 が気兼ねなく参加して頂きたい。
			②		3		
			③				

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	
			回答状況					
			①	A	B	C		D
生活の支援	2	利用者の情報や日々の様子ついて、ミーティング等を通じて共有できているか。	①	1				毎朝の申し送りとチャットワークで情報を共有している。
			②	1	2			
			③	4	3			
	3	利用者や家族等からの要望を把握できているか。	①	1				要望を聞いた職員は、そのままにせず、チャットワークや申し送りを利用し、タイムリーに周知し把握している。
			②		3			
			③	2	4	1		
	4	訪問や通いでの声かけや気遣いができているか。	①		1			利用者様全員に対して気遣いが出来るよう、心がけ声掛けしている。
			②	1	2			
			③	2	5			
	5	利用者や家族等との円滑な関係作りができているか。	①	1				利用者様とはお話出来ているが、中々会えないご家族様もいるが、何かあった際には、細かい事でも連絡し円滑な関係作りを行っている。
			②		3			
			③	1	5	1		
	6	ケアプランで位置づけられた利用者の目標等を意識できているか。	①		1			ケアプランを見る機会が少なく、把握していない利用者様もいる。
			②		1	2		
			③		3	4		
	7	利用者の自宅での生活の様子(趣味や生活スタイル、家族構成等)を把握できているか。	①		1			フェイスシート等を見てはいるが、全員は、把握出来ない。会話の中で色々情報をお聞きしている。
			②		1	2		
			③		3	4		
	8	利用者の状況に合わせた食事や入浴、排泄等の介護ができているか。	①	1				一人一人に合った、食事形態や排泄の介護が出来ている。
			②	1	2			
			③	5	2			
	9	利用者の気持ちや体調の変化に気づいたとき、その都度共有し、即時的に支援できているか。	①		1			その都度、訪問看護師や看護師に相談したり、チャットワークで共有し支援出来ている。
			②	1	2			
			③	3	4			

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	
			回答状況					
			／	A	B	C	D	
多様性のある支援	10	通い、訪問、宿泊の回数等は利用者や家族等のニーズに応じて適切なものになっているか。（利用者の状態に合ったものか。）	①		1			家族のニーズや利用者様の健康状態を聞いたりし、状態に合ったものになっているが、本人が拒否する事もある。
			②		3			
			③	2	5			
	11	その日・その時の利用者の状態や要望に合わせて柔軟な支援ができているか。	①	1				その日の利用者様の要望に出来るだけ、合わせ柔軟な支援が出来ている。
			②		3			
			③	2	3	2		
	12	事業所内での支援に限らず、民生委員や地域の資源を活用した支援を行っているか。	①				1	コロナ過で外出制限が続いた為、地域での活動には、1度しか参加出来ていない。
			②		1	1	1	
			③	1	1	1	4	
連携・協働	13	運営推進会議を年6回以上開催して地域の意見等を聞く機会を確保しているか。	①		1			運営推進会議を開催して、苫小牧市、包括、町内会、老人クラブの方に意見を聞く機会を確保している。
			②	1	2			
			③	1	3	1	2	
	14	地域の各団体(自治会、町内会、婦人会、消防団等)の活動やイベントを把握し、積極的に参加しているか。	①			1		コロナ過で参加出来ていないが、イベントや活動を把握し積極的に参加するようにしたい。
			②			2	1	
			③		1	3	3	
	15	その他のサービス機関(医療機関、訪問看護、福祉用具等の事業所)と必要に応じて協力しているか。	①		1			情報を共有し、必要時対応している。
			②		2		1	
			③	3	3		1	
	16	事業所は訪問しやすい雰囲気になっているか。 (高齢者や子ども等の地域住民が事業所を訪れているか。)	①			1		コロナ制限は解除しているが、地域住民が訪れる事はない。今後は、地域のイベント等を通じて、関わりを持っていく。
			②		2	1		
			③	3		2	2	

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）
			回答状況				
			A	B	C	D	
運 営	17	【管 理 者】勤務体制や休憩室等を整備し職員が十分な休憩や休暇を取得できるよう配慮しているか。	①	1			「管理者」希望を聞き勤務体制については、配慮している 「スタッフ」有給休暇や休み希望は相談にのってくれ取れ取得出来ている。
		【スタッフ】勤務体制について、十分な休憩や休暇を取得できているか。	②	1	2		
			③	5	2		
	18	【管 理 者】職員が意見や要望を伝えやすいよう職場環境等に配慮しているか。	①	1			「管理者」職員会議等で意見や要望が伝えやすい環境に配慮している。 「職員」管理者は話を聞いてくれ、相談しやすい。
		【スタッフ】事業所の管理者等に意見や要望を伝えることができるか。	②		3		
			③	5	2		
	19	利用者や家族、地域住民等から意見や要望等を受け付け、改善する体制が整備されているか。	①			1	意見や要望等を受け付け、責任者を管理者として改善していく体制を取っている。
			②		3		
③			1	3	3		
20	地域に必要とされる拠点であるために、積極的に地域と協働した取り組みを行っているか。	①			1	開所して間もない為、今後は地域に必要とされる拠点を目指し取り組む。	
		②		2	1		
		③		2	3		2
非常災害時の対策	21	【管 理 者】災害マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。	①		1		「管理者」災害対応マニュアルを策定し、いつでも職員が閲覧出来るようにしている。 「スタッフ」災害対応マニュアルがあるのは知っているが全部は把握しきれていない。
		【スタッフ】災害マニュアル等を把握しているか。	②		1	2	
			③		3	2	
	22	【管 理 者】災害に関する訓練や研修等を行っているか。	①		1		「管理者」年2回、訓練や研修をおこなっているが、参加できていない職員もいる。 「スタッフ」コロナ過で消防立ち合いや訓練に参加出来ていない職員がいる。
		【スタッフ】災害に関する訓練や研修等に参加しているか。	②		1	2	
			③				
	23	【管 理 者】緊急マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。	①		1		「管理者」マニュアルは、整備し所定の場所に置いてあり、いつでも職員が閲覧出来るようになっている。 「スタッフ」緊急時落ち着いて対応出来るよう、把握しているが把握しきれていない部分もある。
		【スタッフ】緊急マニュアル等を把握しているか。 (利用者の容態が急変した場合等の対応方法を把握しているか。)	②		3		
			③	1	4	2	
	24	【管 理 者】緊急時に関する研修等を行っているか。	①		1		「管理者」職員会議後、本社からの資料で研修を行っている。 「スタッフ」研修にて把握している。
		【スタッフ】緊急時に関する研修等に参加しているか。	②		1	2	
			③				

設問			事業所評価				評価の理由（できている点、できていない点等）	
			回答状況					
			A	B	C	D		
衛生管理	25	【管 理 者】衛生マニュアル等を整備し、職員に周知しているか。	①		1			「管理者」職員会議後、本社からの資料で研修を行っている。 「スタッフ」研修にて把握している。
		【スタッフ】衛生マニュアル等を把握しているか。	②	1	2			
			③	2	2	1	2	
	26	【管 理 者】感染症予防・まん延防止に関する研修等を行っているか。	①		1			「管理者」職員会議後、本社からの資料で研修を行っている。 「スタッフ」研修にて把握している。
		【スタッフ】感染症予防・まん延防止に関する研修等に参加しているか。	②		3			
			③					
質の向上	27	【管 理 者】職員が研修(職場内、職場外)に参加できるよう勤務体制等に配慮しているか。	①	1				「管理者」職員の希望があれば、勤務調整をし参加できるよう、配慮している。 「スタッフ」職場内の研修は誰もがいつでも参加出来るようサクラボを使用している。
		【スタッフ】研修(職場内、職場外)に参加できているか。	②		2	1		
			③	3	2		2	
	28	【管 理 者】職員がキャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができるよう配慮しているか。	①	1				「管理者」職員の希望を聞き、資格制度を使用し可能な限り、資格取得ができるよう、支援している。 「スタッフ」取得したい資格を相談できている。
		【スタッフ】キャリアアップに向けた資格取得等の取り組みができているか。	②		1	1	1	
			③					
	29	【管 理 者】薬の管理や服薬介助の方法等について整備し、職員に周知しているか。	①	1				「管理者」薬の管理は、看護師や訪問看護師が行っている。 「スタッフ」服薬管理表にチェックし、ダブルチェックをしている。
		【スタッフ】薬の管理や服薬介助は適切に行えているか。	②		3			
			③	6	1			
	30	【管 理 者】転倒や誤食等の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。	①		1			「管理者」転倒や誤嚥の危険性を職員に周知。 「スタッフ」チャットワークや申し送りで危険のある方の見守り等を共有している。
		【スタッフ】転倒や誤食等の可能性がある利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	②		3			
			③	3	4			
31	【管 理 者】外出や帰宅願望が強い利用者の対策(見守り方法等)を整備し、職員に周知しているか。	①		1			気持ちの変化に留意しながら対応し、上手に工夫した声掛けを行っている。	
	【スタッフ】外出や帰宅願望が強い利用者を把握して適切な見守りが行えているか。	②		3				
		③	2	2	3			
32	【管 理 者】職員に事故事例と再発防止策について周知しているか。	①	1				「管理者」4310をチャットワークにて共有し周知している。 「スタッフ」事故を予防するために必要な情報を常に共有出来ている。	
	【スタッフ】事故事例と再発防止策について情報共有ができているか。	②		3				
		③	3	4				

設問			事業所評価					評価の理由（できている点、できていない点等）
			回答状況					
				A	B	C	D	
人格の尊重	33	身体拘束が行われていないか。	①	1				身体拘束を行わなければいけない、利用者様はいない。
			②	2	1			
			③	7				
	34	虐待やそれに準ずる行為が行われていないか。	①		1			職員には絶対虐待行為を行わないよう、徹底している。
			②	2	1			
			③	6	1			
	35	利用者の羞恥心やプライバシーに配慮した声かけができているか。 （人前かつ大きな声で身なりの汚れ、着衣の乱れ、尿意及び便意等の声かけを行っていないか。）	①	1				さりげなく声を掛け、羞恥心やプライバシーに配慮して声かけをするよう常に心掛けている。
			②		3			
			③	3	4			
	36	適切な個人情報の管理ができているか。 （法人や事業所としての規約、守秘義務の誓約、個人情報利用の同意、その他取扱いに係るルール等が定められているか。）	①	1				個人情報は鍵付き書庫に保管し適切に扱っている。
			②	1	2			
			③	7				

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 今回の目標

今回の目標	取組みの内容（予定）
前回同様、地域の催し物に積極的に出て行き、地域に根差した事業所という位置づけを強くしていく。	行事にも参加して頂き、小規模苫小牧を知ってもらい、積極的に地域の行事（春・夏・秋・冬）年4回の参加をしていき、顔見知りの関係を気づいていきたい。

※目標については、時期、期間、取組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。

小規模多機能型居宅介護「サービス評価」 前回の目標

前回の目標	取組みの内容
地域の行事や催し物に積極的に出ていき、地域に根差した事業所といういちづけを強くしていく。	運営推進会議で、お話をさせて頂き、町内会長さんにも催し物の日程だったり、お便りを頂き、1度参加できました。

※目標については、時期、期間、取組みの内容等をできるだけ具体的に記載すること。